

チーム えがお

学校便り NO.5
平成29年4月20日発行
北川小学校 校長室

《学校教育目標》 「自ら学び 心優しく たくましく生きる児童の育成」
「かしこく」自ら学ぶ子 「やさしく」心豊かな子 「たくましく」やりぬく子

～学力向上を目指して～

4月18日(火)に全国学力・学習状況調査、岡山県学力・学習状況調査が行われました。全国学力・学習状況調査は6年生、岡山県学力・学習状況調査は3年生、4年生、5年生が実施しました。昨年度まで、岡山県学力・学習状況調査は中学校1年生のみの実施でしたが、今年度から小学校3年生から5年生までが実施することになりました。

調査の目的は、子どもたち一人一人への教育指導の充実や学習状況の改善に役立てることです。北川小学校でも、調査結果をもとに成果と課題を明らかにして、授業改善や個に応じた指導の充実に取り組んでいきます。

ある大手学習塾の幹部が次のような講演をされたそうです。

「子どもの成績をあげるために、特に低学年では家庭で次の点を大切にしてほしいと呼び掛けている。① あいさつができる ②整理整頓ができる ③くつを揃え、服がたためる『あいさつができる』というのは、自己表現ができること。分からないことが質問できるようになる。また、目に見える身の回りの『整理整頓ができない』なら、見えない頭の中を整理することも苦手なはず。入ってくる情報の整理整頓は学習したことを定着させるために重要である。『靴を揃える』というのは、後ろを振り返れること。情報や事象を食い散らかして終わってしまっただけでは、振り返りが苦手になり、それは分からないことをそのままにしてしまうことにもつながる。学習と生活は、実は密接に関係している。」

あいさつや生活指導などすべてが学力形成に重要な役割を果たしているのです。

「わかる・できる喜び」を感じる授業、そして、学習の基盤となる落ち着いた生活習慣の確立に向けて努力していきたいと考えています。



学校探検で2年生活躍！

4月17日(月)に、生活科の学習で1・2年生が学校探検をしました。2年生が1年生の手を取り、学校の中を案内しました。

お兄さんお姉さんらしさをしっかり発揮した2年生と、一生懸命話をきいている1年生の表情がとてもほほえましかったです。